

## 2023年度事業報告

### I 事業の概要

#### 1 事業の実施状況

一般社団法人日本交通協会が2023年度に実施した事業の概要は、以下のとおりである。

##### (1) 事業活動の実施状況

###### ① JTA人材開発研修

将来の会社経営を担うことが期待される人材を対象に、多方面の知識の吸収、さまざまな経営課題への対応能力の向上及び鉄道人材ネットワークの形成等人材育成の一環として、2012年度より「JTA人材開発研修」を実施している。今年度で12回目を迎え、以下により開催した。

- ・研修日程：前期 2023年9月 7日(木)～ 9日(土)  
後期 2024年1月12日(金)～13日(土)

- ・受講者：16法人 28名

※累計（第1回から第12回）研修終了者数は、294名である。

また、1月13日には、後期研修最終日に合わせ「第3回JTAグラウンドセミナー」を開催（第一部は研修修了生等による講演会、第二部は交流会）し、第1回から第12回研修修了生までを含む164名が集い、修了生相互の交流を深めることができた。

###### ② 交通関係法人連絡協議会

交通関係法人（21法人）においても世代交代が進み、各法人代表者のうち6名が新しいメンバーに交代となった。協議会の設立趣旨及び関係法人が連絡、協力する体制の確認を行った。

また、(公財)交通協力会から「鉄道百五十年史編纂事業」の進捗状況についての報告が行われた。

10月の「鉄道記念日の集い」及び1月の「新年互礼会」については、新型コロナウイルスの感染状況が沈静化している状況を踏まえ、コロナ以前の通常の状態に戻し開催した。

###### ア 協議会の開催

- ・第24回協議会：2023年7月14日(金)
- ・第25回協議会：2024年1月15日(月)

イ 鉄道記念日の集いの日本交通協会との共同開催

- ・開催日 : 2023年10月6日(金)
- ・場所 : 日本交通協会 大会議室
- ・内容 : 式典・懇親会(立席)
- ・出席者 : 170名

ウ 新年互礼会の日本交通協会との共同開催

- ・開催日 : 2024年1月15日(月)
- ・場所 : 日本交通協会 大会議室
- ・内容 : 式典・懇親会(立席)
- ・出席者 : 187名

③ 午餐会・講演会

今年度の午餐会・講演会は予定通り12回開催した。開催にあたっては、会員の会場(当協会大会議室)参加とZoomによるオンライン参加を同時併用しての開催とした。

- ・4月21日「相続の基本とトラブル事例から学ぶ失敗しない相続対策」  
ファイナンシャル・ジャパン株式会社  
上級相続診断士 熊谷 聡史 氏
- ・6月16日「日本を巡る安全保障環境と課題 新防衛戦略及びウクライナ戦争・米中関係・北朝鮮—その変化と展望—」  
元海上自衛隊自衛艦隊司令官・海将 香田 洋二 氏
- ・7月7日「習近平長期政権と中国の行方」  
東京大学大学院 法学政治学研究科  
教授 高原 明生 氏
- ・9月15日「たった一人の大リーガー」  
野球評論家 村上 雅則 氏
- ・10月13日「JR東日本の取り組みについて」  
東日本旅客鉄道株式会社  
代表取締役副社長 渡利 千春 氏
- ・10月27日「新型コロナ これまで、これから」  
公益財団法人結核予防会 理事長 尾身 茂 氏
- ・11月17日「こそだて家族の昔と今」  
株式会社博報堂 こそだて家族研究所  
上席研究員 亀田 知代子 氏
- ・12月8日「ローカル線を上手に使って地域活性化  
～危機を乗り越える夢と戦略」  
えちごトキめき鉄道株式会社  
代表取締役社長 鳥塚 亮 氏

- ・1月23日 「鉄道をめぐる昨今の課題」  
国土交通省 国土交通審議官 水嶋 智 氏
- ・2月16日 「自動運転の現在地」  
モータージャーナリスト 清水 和夫 氏
- ・3月8日 「物流の動向と貨物鉄道への期待」  
日本貨物鉄道株式会社  
代表取締役会長 真貝 康一 氏
- ・3月22日 「富士山噴火とその影響」  
神奈川県温泉地学研究所  
主任研究員 萬年 一剛 氏

#### ④ 調査研究関係

##### ア 交通研究委員会

今年度の委員会は、一部上期開催予定を都合により下期開催としたものの、予定通り6回開催した。

- ・6月5日 「ポストコロナにおけるJ R東日本のイノベーション戦略」  
東日本旅客鉄道株式会社  
代表取締役副社長 伊勢 勝巳 氏
- ・9月4日 「ジャカルタ MRT 運営維持管理支援(OMCS/2)プロジェクト」  
日本コンサルタンツ株式会社  
都市鉄道推進本部 部長 宇都宮 真理子 氏
- ・11月10日 「東急電鉄の事業について」  
東急電鉄株式会社 取締役副会長 城石 文明 氏
- ・12月4日 「サイバーセキュリティと鉄道経営」  
J R東日本情報システム株式会社  
取締役会長 細川 明良 氏
- ・2月5日 「NTT研究所が描く次世代ICT技術、  
I OWNとNTT版LLMの展望について」  
日本電信電話株式会社  
執行役員 研究開発マーケティング本部  
研究企画部門長 木下 真吾 氏
- ・3月4日 「国際規格の動きへの対応と海外展開への提案」  
株式会社総合車両製作所 相談役 宮下 直人 氏

##### イ 情報セキュリティ対策研究会

2013年度から情報セキュリティの専門家に参加いただき、サイバーセキュリティの現状と取り組むべき対策に関する「情報セキュリティ対策研究会」を当協会大会議室において開催している。今年度は7月11日と11月28日の2回開催した。

#### ウ 海外交通政策資料研究会

欧州各国、米国、中国等世界の交通政策に関わる鉄道網整備計画や公共交通助成等について、交通行政や交通事情に精通している専門家が国際的視野に立って実態調査に基づいた分析を行うことによって、交通事業の発展に資することを目的として調査研究事業を行っている。これら調査研究の成果は「汎交通」に掲載するとともに、当協会ホームページに公開している。今年度は当協会特別会議室に於いて以下の日程で5回開催した。

・5月18日、7月6日、9月21日、12月7日、2月8日

#### ⑤ 機関誌・蔵書等審査委員会

機関誌「汎交通」は、それぞれ時宜を得たテーマで特集を組むとともに、講演会、交通研究委員会等の講演内容、運輸・交通界の近況を掲載し、年4回発行している。配布先としては、当協会会員に加え、関係の図書館や資料室、大学、行政機関及び社団法人・財団法人等、約110箇所配布しており、引き続き充実した内容の発行に取り組む。

なお、機関誌「汎交通」の発行に当たり、機関誌・蔵書等審査委員会を当協会特別会議室において以下の日程で6回開催した。

・4月18日、5月18日、7月19日、8月31日、11月21日、2月15日

#### ⑥ 講演等委員会

2024年度の午餐会・講演会の講師候補者についてを議題に当協会特別会議室において、2023年12月20日に開催した。

#### ⑦ 総務企画委員会

新国際ビルの建て替えに関する取り組み状況や2023年度の主な取組について等を議題に当協会特別会議室において、11月1日及び3月27日の2回開催した。

#### ⑧ 図書関係

図書活動は、(i)鉄道経営や交通研究に関する資料の収集及び整備等交通関係図書の充実(ii)現存資料の保全・整備(iii)蔵書の整理・分類(iv)博物館への展示物の貸出(鉄道ポスター、書籍、絵画)など、交通関係の文化活動支援について日々実施している。

今年度は、特に図書室の蔵書把握と確認・整理に力を入れている。

#### ⑨ 助成金・分担金等

主な助成金・分担金等の提供は以下のとおりである。



予定されていた議案は全て承認された。

本総会の出席状況は、会場出席者73名、議決権行使書提出者321名、委任状提出者204名で、総出席者598名(定足数455名)であった。

・決議事項

第1号議案 2022年度計算書類承認の件

第2号議案 役員選任の件

・報告事項

1 2022年度事業報告について

2 公益目的支出計画実施報告書の概要について

・その他

2023年度事業計画について

(2) 理事会

① 2023年5月10日(水)開催

場 所 日本交通協会 大会議室

議 題

・決議事項

第1号議案 第117回定時総会の開催承認の件

第2号議案 2022年度事業報告等承認の件

第3号議案 2022年度計算書類等承認の件

第4号議案 役員選任議案承認の件

第5号議案 顧問承認の件

第6号議案 総務企画委員会委員選任の件

第7号議案 (一社)日本交通協会就業規則改正案承認の件

第8号議案 (一社)日本交通協会嘱託職員就業規則改正案承認の件

第9号議案 新規加入会員承認の件

・報告事項

2023年度事業計画

② 2023年5月29日(月)開催(臨時理事会)

場 所 ホテルメトロポリタンエドモント

議 題

・決議事項

第1号議案 代表理事及び業務執行理事の選定の件

③ 2023年10月6日(金)開催

場 所 日本交通協会 大会議室

## 議 題

- ・決議事項
  - 第1号議案 新規加入会員承認の件
  - 第2号議案 (一社)日本交通協会就業規則改正案承認の件
- ・報告事項
  - 1 2023年度上期事業計画
  - 2 その他

(3) 顧問会議：2023年11月6日(月)

## II 会員の状況

機関誌「汎交通」及び講演会の充実を図りつつ、囲碁部、旅行部等の活動を支援するなど協会の魅力を高める施策を行った。特に個人会員についてはJTA研修修了者等の若手会員獲得や法人会員についてもきめの細かい加入懇諭を図ってきた。

会員向けサービスとしては、これまで会員専用サイトにおいて講演録、交通研究委員会の記録など多くの貴重な資料を整備してきたが、更に講演会を視聴できる会員を増やすために講演会動画配信サービスの提供を検討している。

ホームページの充実、会員サービスのレベルアップ、特に地方会員へのサービス向上、更には協会活動の情報発信を通じての新規会員獲得のために非常に重要である。ホームページを見ての加入も、少なからず見られるようになってきた。したがって、会員からの意見を聴きつつ、更なる充実を図っていく。

- ・会員数(2024年3月31日現在)
  - 個 人：702名(対前年同期比9名増)
  - 法 人：223法人(対前年同期比8法人増)
- ・年度末平均年齢(年度末の個人会員)
  - 当年度：70.0歳(前年度：69.9歳)

## III 役員等に関する事項

- ・代表理事(会長)・・・・・・・・ 1名
- ・業務執行理事(副会長)・・・・ 1名
- ・業務執行理事(理事長)・・・・ 1名
- ・理事・・・・・・・・・・・・ 32名(会長、副会長、理事長を除く。)
- ・監事・・・・・・・・・・・・ 3名